

SDGs宣言書

当社は、言葉を話すことのできない家族(ワンちゃん・ネコちゃん)の気持ちを考えて診療を行うとともに、飼い主さまへの気配りにも配慮しております。今般、国連が定めた「持続可能な開発目標 SDGs」の趣旨に賛同し、当社の事業を通じて持続可能な社会の実現を目指して、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

宣言日

2024年12月1日

宣言者

有限会社 長谷川動物病院
代表取締役 長谷川 伸一

重点的な取組テーマ	取組内容	関連するゴール
信頼される 医療サービスの提供	➢ 皆さま(ワンちゃん・ネコちゃん)のかかりつけ医として、安心・納得していただける診療・治療をご提供いたします。 ➢ コンプライアンス意識の醸成、各種法令や社会のルールやモラルの遵守に努め、信頼される事業運営に取り組みます。	3 すべての人に健康と福祉を 11 住み続けられるまちづくりを 16 平和と公正をすべての人に 17 パートナーシップで目標を達成しよう
働きやすい 職場づくり	➢ 労働時間や有給休暇の適切な管理、OJTによる人材の育成、従業員の健康維持・増進に取り組みます。 ➢ 多様性の尊重、コミュニケーションの醸成、あらゆる差別・ハラスメントの禁止に取り組みます。	3 すべての人に健康と福祉を 4 質の高い教育をみんなに 5 ジェンダー平等を實現しよう 8 働きがいも経済成長も
環境にやさしい 事業運営	➢ 次世代自動車やLED照明等省エネ設備導入によるエネルギー利用の効率化、DX推進によるペーパーレス化に努めます。 ➢ 3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進、動物用医薬品や廃棄物の適切な管理・処分による環境負荷の低減に努めます。	7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに 12 つくる責任 つかう責任 13 気候変動に具体的な対策を 15 陸の豊かさも守ろう



SDGs(Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標)は2015年に国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」を誓い、国、地方自治体、企業、市民すべてに行動が求められています。